

(様式1)

第202000230479号

令和2年12月11日

文部科学大臣 様

鳥取県知事 平井 伸治

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

鳥取県公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

平成28年度～平成29年度（2年間）

（担当）

鳥取県教育委員会事務局教育環境課

住所：鳥取県鳥取市東町一丁目271番地

電話：0857-26-7946

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

平成31年1月 評価結果を決定

(2) 評価の方法

自己点検・評価については、事業の成果を定量的に把握し、年度計画における指標の設定を行い、その結果を、各評価項目の視点により評価した。

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標は、おおむね達成できた。
施設の老朽化対策については、施設の劣化状況に応じた年次的な整備計画に加え、突発的な災害への対応も含まれる。十分な予算確保ができない中でも、児童・生徒の安全・安心な教育環境を整備することは最重要課題であることから、老朽化対策の実施については、優先度の高い学校から対策を進めるべきであると考えている。
空調設備設置については、体温調節が困難な児童・生徒の安全を確保するためにも、更新時期の15年を迎えた機器については、順次更新していく必要がある。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

特別支援学校3校の非構造部材の耐震化工事を行い、発災時における児童・生徒等の応急避難場所として必要な防災機能の強化を図った。

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

15年の更新時期を迎えた特別支援学校5校について、空調の更新を行い、児童・生徒の安全・安心な教育環境の整備を行った。今後も、更新時期を迎えた機器については、優先度の高いものから順次更新を行っていく。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

老朽化した倉吉農業高校の畜産実習室を改修し、安全・安心な教育環境の整備を行った。

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
鳥取盲学校(Ⅱ期工事)	(2)	36	防災機能強化	屋	-	H27.1～H28.3	H28.3.25		
皆生養護学校(Ⅱ期工事)	(2)	36	防災機能強化	校	-	H27.1～H28.3	H28.3.14	下限額を下回ったため、単県費で実施	
米子養護学校(Ⅱ期工事)	(2)	36	防災機能強化	屋	-	H27.1～H28.3	H28.3.14		
皆生養護学校	(4)	07	大規模改造(空調)	校	-	H27.5～H28.10	H28.9.30		
白兔養護学校	(4)	07	大規模改造(空調)	校	-	H28.7～H29.10	H29.9.20		
皆生養護学校	(4)	07	大規模改造(空調)	校	-	H28.6～H29.10	H28.9.30		
倉吉農業高等学校	(5)	21	農業経営者育成	-	S	H28.8～H29.1	H29.1.10		
鳥取養護学校	(4)	07	大規模改造(空調)	校	-	H29.3～H30.10	H30.9.25		
鳥取盲学校	(4)	07	大規模改造(空調)	寄	-	H29.3～H30.10	H30.9.28		
白兔養護学校	(4)	07	大規模改造(空調)	校	-	H29.3～H30.10	H30.10.5		
白兔養護学校	(4)	07	大規模改造(空調)	屋	-	H29.3～H29.3	H30.10.5		
倉吉養護学校	(4)	07	大規模改造(空調)	校	-	H29.3～H29.3	H30.9.19		